

活動名	⑭川遊び			
活動のねらい	○プールではない自然の川に触れることで、川の流れと豊かな水資源を体感する。 ○川に入り水遊びや水辺の生き物探しをすることで、川に対する親しみを深め、自然を愛する心情を培う。			
活動条件	実施場所	川遊び場	指導対象	小学４年生以上
	所要時間	３時間程度	人 数	最大４０名程度まで ※１グループ２０名程度まで望ましい
	開始可能時間	① 9:30 ②13:00	集合場所	ゆうやけ広場
	実施時期	７～８月	指導料	導入指導（説明）：５０円
	その他	荒天時のプログラムが必要	（参加者１名につき）	
	職員による指導の内容	安全指導（導入時説明）職員が用具の貸出と安全に関する注意事項の説明を行います（約３０分程度）。現地での指導は行いません。		
	引率者の役割	全体指導、個別指導、緊急時対応		
準備するもの	自然の家で用意するもの		団体で用意していただくもの	
	☆無線機（貸し出しは１台、複数台必要な場合は要相談） ☆ライフジャケット（サイズ・数に限りがあります） ☆スローバッグ ☆救命浮き輪 ☆遊泳範囲指示ロープ ☆ホイッスル ☆メガホン（拡声器） ☆保温用毛布 ☆WBGT測定器 ☆水槽 ☆箱眼鏡 ☆たも		☆水着・長袖長ズボンのラッシュガードの着用が望ましい ☆かかとが固定できるウォーターシューズ、または運動靴 ☆お茶やスポーツドリンクなどの飲み物 ☆着替え ☆タオル ☆救急用品 ☆帽子 ☆その他必要なもの（魚とり網など）	
活動の流れ	活動項目	所要時間	活動内容（例）	
	実施判断	１０分	活動実施１時間前に事務室で団体代表者と打合せを行う	
	事前説明	１０分	□「川遊び実施届」「川遊びの安全管理」の提出 □安全についての説明・参加者人数確認（施設職員による指導）	
	物品の引き渡し 安全についての説明	３０分	□ライフジャケットの着用についての説明（サイズの確認・着脱の方法の説明）を聞く（施設職員による指導）	
	会場へ移動	徒歩：５０分 自家用車：１５分		
	会場の安全説明	１０分	□広い場所でライフジャケットを着用する □橋の上から活動エリアを確認する	
	入水・体験	９０分	□安全に留意しながら川遊びを行う □参加者の安全管理を行う	
	移動	徒歩：５０分 自家用車：１５分		
	後片づけ 点検	２０分	□ライフジャケットを洗浄・返却する □（施設職員による立ち会い点検）	
注意事項	○川遊びの実施については、事前に指導の申込が必要です。希望される場合は、事前にご相談ください。 ○必ず事前に下見を行い、利用当日、川遊び実施届を提出してください。 ○安全基準を基に気象条件（気温・水温・水深・雷）をふまえ、当所職員が実施の可否を判断します。プログラムが中止になった場合、別プログラムを実施していただきます。 ○ハイキングを兼ねる場合は、川遊び場まで片道徒歩５０分から１時間の山道ハイキングです。コースは別紙「川遊びの安全管理」をご覧ください。 ○駐車場及びトイレは別紙「川遊びの安全管理」をご覧ください。 ○活動に適した服装をご準備いただき、正しくライフジャケットを着用し、入水する前に準備運動を念入りに行ってください。 ○河原の石は滑りやすく不安定です。運動靴（サンダルは不可）やウォーターシューズなど、底がしっかりとした、かかとが固定できる靴をはいてください。 ○水遊びをするときは、遊泳範囲指示ロープなどで遊泳範囲・危険区域を参加者に周知徹底し、各団体８名につき１名程度引率者がつき、あわせて陸上監視員を配置して安全確保に努めてください。 ○曾爾川の水はとても冷たく、長時間の活動は体温低下の恐れがあります。陸上でこまめに休憩を取るようになしてください。 ○雷やタ立の兆候があれば、ただちに川から上がり、天候の急変や急な増水には十分注意してください。 ○７月～８月は鮎釣りが解禁されます。お盆期間に漁の関係で実施できない日があります。付近の釣り人に迷惑をかけないようにご注意ください。 ○川遊びは水分補給を忘れがちです。３０分に一度は水から上がって休憩を取り、水分補給、健康観察を行い、脱水や熱中症にならないようご注意ください。 ○活動終了後は、用具の片付け等、職員の指示を受けてください。			